

編集後記

今月号の特集では、アルコール・薬物関連障害という古くて新しい問題が扱われた。多くの精神科医師がこの問題の深刻さや治療の難しさを漠然と知ってはいても、あるいは知っているからこそ積極的に関わろうとはしない。というのは、この問題の本質的な難しさは、急性期のいわば解毒療法にあるのではなく、「またやってしまった」、「使わないではいられない」という依存の病理にあるからだ。そしてこれに対する治療の試みは、実に虚しい結果に終わりがちである。

けれどもそのような厳しい医療に挑戦し努力し続けてきた医師もいる。このような医師たちが、時代の変遷の中で新たな直面している課題の実態を報告するとともに、その対応法を提示されたところに本特集の新しさがある。日常このような患者さんには接することが少ない私にとっても、脱法ドラッグ・向精神薬、アルコール・薬物問題を抱えた医療観察法病棟の統合失調症患者、パーソナリティ障害とアルコール・薬物乱用などのテーマはどれも興味深い。また災害とアルコール問題は、旬の話題であるだけでなく、今後の大型自然災害に備えて精読する価値が大いにある。このような状況において、新たな治療プログラムができているのを知って、大いに心強い思いになれた。さらに飲酒運転、自殺とアルコール問題の関係を振り返ると「アルコール健康障害対策基本法」の制定という考えが出てくるのももっともである。このように本特集では現代社会のアルコール・薬物関連問題がコンパクトに整理されている。

なお「精神科と一般科」と題された吉住昭先生の巻頭言は、見方を変えたと精神医療近代史になっている。精神疾患が加わりわが国の地域医療の根幹は5疾病となった。そして5疾病5事業の一角として精神医療は新たな注目を浴び一般科医師との共同作業も始まっている。しかし相互理解は必ずしも容易ではない。若い読者がこの巻頭言をお読みになれば、このような実態の背景とわが国の精神科医療の特殊性の少なくとも一部は理解されることだろう。(T.A.)

■ 編集委員

朝田 隆

飯森真喜雄

井上 新平

小島 卓也

松本 英夫

松岡 洋夫

三國 雅彦

(ABC 順)

精神医学 (第54巻 第11号)

2012年11月15日号 (毎月1回15日発行)

1部定価 2,730 円 (本体 2,600 円+税 5%)

〔2012 年年間購読料 (税込, 送料弊社負担)〕

冊子版 30,600 円, 冊子+電子版/個人 35,600 円, 冊子+電子版/共有 40,200 円, 電子版/個人 30,600 円, 電子版/共有 35,200 円

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 00170-9-96693

発行 株式会社 医学書院 代表者 金原優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 編集室直通 (03) 3817-5711

Fax (03) 3815-7802 (担当) 樋川・山崎

E-mail seishinigaku@igaku-shoin.co.jp

URL <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/seishin/>

印刷所 三美印刷(株) 電話 (03) 3803-3131

広告申込 (株) ハイブリッジエージェンシー

電話 (03) 3814-0089

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は(株)医学書院が保有します。

・ 本誌を無断で複製する行為 (コピー, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を無断で行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

・ JCOPY (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に (株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3515-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp) の許諾を得て下さい。

・ 医学書院ホームページ (インターネット) は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。